



# 前進 (1学年だより)

平成23年7月15日(金) 9

## 『郷土を学ぶ体験学習』を実施しました

7月8日(金)「郷土を学ぶ体験学」が実施されました。天候も心配なく、無事終了することができました。郡山の過去として『大安場史跡公園』。現在も郡山市の発展を担う『安積疎水』(安積疎水土地改良区)。未来的な施設『スペースパーク郡山市ふれあい科学館』の施設を、3つのコースに分かれ、見学・体験し、我が郷土郡山市について知ることができました。教室を離れ貴重な体験ができ、生徒たちも様々なことを学習できました。ご協力・ご理解をいただいた保護者の皆様、関係者の皆様に御礼申し上げます。

今後は、一人ずつまとめをし、秋の文化祭等で発表する機会をもちますので、後ほど保護者の皆様にもご覧いただきたいと思ひます。

### ～「郷土を学ぶ体験学習」を終えて～

【生徒の感想】 \*一部抜粋

1年5組 AY

～(縄文時代や弥生時代の土器が)本物の土器で、土器が黒くなっていました。それは食べ物を煮るために使っていたあとです。こんなに間近に土器とふれあえると思ってなくてうれしかったです。昔の人が暮らしていた「竪穴式住居」ではどれくらい大きなのかわかりたいと思っていました。竪穴式住居の広さを見ても大きくもなく小さくもありませんでした。でもそこに家族が入ったらせまいなと思いました。そして、私が一番学んだのが、昔の人がちゃんと生きていた証です。教科書でしかわからなかったのに、昔の人のピアスや土器などどれも本物で、これで本当に生きていたんだと思いました。土器を持ち上げると思っていたより軽くて驚きました。～



1年1組 TH

～(安積疎水は)どうやって作られたのか。何の意味があって作ったのか。疑問に思っていたものが全部わかってとてもよかったです。外国人のファン・ドールンなどとても偉い人たちが作ったものなんだと思って、汚したりしたらダメだなと思いました。～

1年5組 TK

～(スペースパークで)おもしろいと思ったのが、宇宙にあるブラックホールは星の最後の姿だということです。また、目に見えない電磁波は色がないということです。そのかわり、電波の強いところと弱いところに分けて色をつけます。たとえば電波の強いところは赤・オレンジ、中くらいのところは黄～緑。弱いところは青～紫というように虹色にすることが多い。このときにつけた色は、本当の色ではないので疑似カラーということです。～

### \*お知らせ\*

7/19(火)・20(水)は、弁当持参です。  
「サマーワーク」代は、「学習旅行」代と一緒に、2学期に学年集金として集金いたします。